

交付申請書 別紙 1

事業実施主体 (申請者)の概要	氏名又は会社の名称・代表者職氏名	
	【生年月日】 年 月 日(歳)	
	連絡先(電話、電子メール)	
	現在、会社等を経営している場合、従業員数 (代表を除く申請日時点) 人	
現在、どのような仕事をしているか。 (会社・個人事業主の場合は、経営している主要事業の概要)		
新事業所開設 の理由	(独立起業・新店舗の開設に踏み切った理由)	
新事業所の所在 地(予定)	※過去に輪島市から補助金を受け整備された建物等の場合は、補助金の対象にならないことがある。	
申請者の職歴等	年 月	内 容
	1.事業を経営したことはない 2.事業を経営したことがあり、現在も継続している。 3.事業経営していたことがあるが、既にやめている。 (やめた時期)	

交付申請書 別紙 2

新事業所の事業内容 <input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 小売業 <input type="checkbox"/> 理容業、美容業 <input type="checkbox"/> 宿泊業、飲食サービス業(スナック等を除く。)	
新事業所の開業予定日 年 月 日	新事業所の名称(お店の名前)
営業時間 午前・午後 時 から 午前・午後 時 まで	
事業のセールスポイント (他のお店と比較しての優位性などを記載する。)	
新事業所の一年間当たりの営業日数の見込み <p style="text-align: center;">_____ 日程度</p> <p style="text-align: center;">※200日未満は補助対象外</p>	
新事業所の開設に当たり、新たに雇用がある場合はその人数の見込み <p style="text-align: center;">_____ 正規雇用者 人 _____ アルバイト等 人</p> ※既に市内に事業所(露店、行商、屋台、立ち売りなど固定的な設備がないものも含む。)を構えている方は、新たに正規雇用者(配偶者及び2親等以内の親族除く。)の無いとき、補助金を受けることはできない。	
新事業所の開設に当たって必要な許可等(必要なものとその取得の見込み。)	

交付申請書 別紙 3

必要資金	補助対象経費	(消費税抜き)	(消費税込み)
	設計費	円	円
	工事費	円	円
	建物購入費	円	円
	備品・設備購入費	円	円
	補助対象経費 小計	円	円
補助対象外経費			
	消耗品費		円
	土地購入費		円
	パソコン等		円
	印刷費		円
			円
	当面の運転資金		円
	補助対象外経費 小計		円
合 計			円

※消費税及び地方消費税相当額は、補助対象経費ではない。

※見積書・カタログなど、積算根拠がわかる書類を必ず添付すること。

※補助対象外の経費は、必要に応じて字句を修正しても良い。

資金調達の方法 (本補助金交付までのつなぎ融資は含めない。)	自己資金	円
	対象融資	円
	その他借入	円
	本補助金	円
	その他補助金(ある場合は必ず記載)	円
		円
	合計(必要資金の合計と一致のこと。)	円
対象融資	金融機関及び支店名	融資担当者氏名
	借入金額	借入日(予定日)

年 月 日

輪島市長 殿

(本人署名押印のこと)
住所又は所在地

氏名又は会社名及び代表者職氏名

誓 約 書

輪島市起業・新規出店支援事業補助金（以下「補助金」という。）の申請に当たり、輪島市起業・新規出店支援事業補助金交付要綱(以下「要綱」という。)を確認し、補助金の取消し要件など、要綱の内容を理解していることを誓約いたします。

今回の補助金の申請に当たり、要綱第 3 条第 2 項各号の欠格事項には、いずれも該当していないことを誓約いたします。

補助金の交付後、補助金の取消し事項（5 年以内の事業の廃止等）に該当した場合は、輪島市の指示のとおり、補助金を返還することを誓約いたします。